

4°C

holdings group

## 株式会社4°Cホールディングス 第68期第1四半期株主通信

(2017年3月1日から2017年5月31日まで)

## 株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いです。

## 2017年度のスタートにあたって

去る5月18日(木)、品川インターシティホールにて第67回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当社グループは、「Challenge & Evolution (挑戦と進化)」をテーマに掲げた第4次中期経営計画の最終年度を迎え、引き続き「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。2018年2月期は連結売上高510億円、営業利益68.5億円、経常利益82.5億円、当期純利益55.5億円を数値目標として掲げ、過去最高益の更新を目指してまいります。

## 2018年2月期第1四半期の総括

2018年2月期第1四半期の連結業績は、売上高は113億41百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は13億41百万円(同13.3%減)、経常利益は

17億14百万円(同7.9%減)、四半期純利益は11億88百万円(同2.4%減)、減収減益となりましたが利益は計画通りであり、順調に推移しました。

事業別業績については、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、前期の施策の影響もあり減収となりましたが、今後の更なる成長に向けて積極的に取り組んでおります。主力の「4°C」(ヨンドシー)ジュエリーでは45周年を迎えるにあたり、限定ジュエリー「Aquanista COLLECTION」(アクアニスタ コレクション)の展開をスタートしました。また、「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)は、専門店としての独自性を追求し、フェア施策の充実を図るとともに大型商品開発を推し進めています。

アパレル事業では、アスティグループは、商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、好調に推移しました。(株)アーージュでは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組む、好調に推移しました。

第1四半期終了時点では、2018年2月期第2四半期累計期間、通期とも連結業績は当初計画から変更はなく、通期では増収増益、営業利益、当期純利益は6期連続、経常利益は7期連続で過去最高を更新する予定です。

## 第4次中期経営計画の基本方針 (2016年2月期～2018年2月期)

スローガン：挑戦と進化 Challenge and Evolution 「100年企業」、「100年ブランド」を目指して

## 【事業ビジョン】

- |   |              |   |
|---|--------------|---|
| 1 | FDCプロダクツグループ | チャネル戦略の推進とゾーンおよびアイテム拡大によるジュエリーSPA事業の更なる成長 |
| 2 | アスティグループ     | アパレルメーカー事業の拡大とホールセール事業の再構築                |
| 3 | (株)アーージュ     | パレットの認知度向上によるデイリーファッション事業の拡大              |

## 【組織ビジョン】

- |   |                |               |
|---|----------------|---------------|
| 4 | 「4°C」ブランドの価値向上 | グループシナジー体制の推進 |
| 5 | EC事業の成長        | グループ人材育成の推進   |
| 6 | 海外小売事業戦略の推進    | グループ経営管理機能の強化 |

## 【数値ビジョン】

(2018年2月期目標)

連結売上高 (※1)	510 億円
経常利益 (※2)	82.5 億円
ROE (※3)	10.9%

※1 数値ビジョンの連結売上高は(株)三鈴の売却に伴い修正しております。 ※2 経常利益は第4次中期経営計画2年目終了時点で計画以上に推移したため、当初目標の「80億円以上」を修正しております。  
※3 ROEは当初目標である「10%以上」を1年前倒しで達成したため、修正しております。



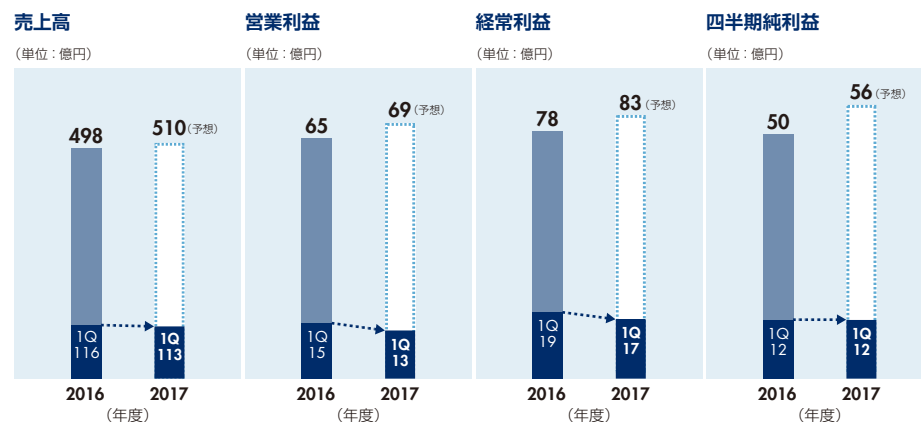
代表取締役社長 鈴木 秀典

## 2018年2月期第1四半期(2017年3月～5月) 連結決算概要

### 2018年2月期第1四半期連結業績

- 第1四半期の連結業績は減収減益となりましたが、利益は計画通りであり、順調に推移しました。
- 2018年2月期第2四半期累計期間および通期の連結業績は、当初計画から変更はなく、通期では増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定です。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
<b>11,341</b> 百万円 (前年同期比 △2.1%)	<b>1,341</b> 百万円 (前年同期比 △13.3%)	<b>1,714</b> 百万円 (前年同期比 △7.9%)	<b>1,188</b> 百万円 (前年同期比 △2.4%)

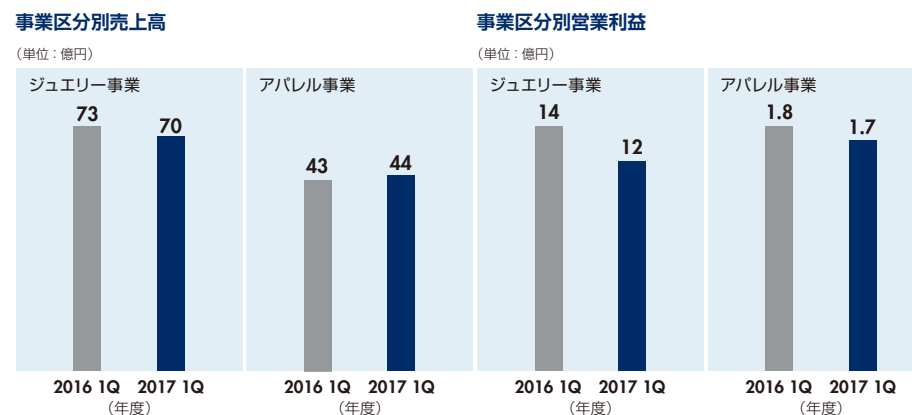


### セグメント情報

- ジュエリー事業は前期の施策の影響もあり減収減益となりました。「4℃」ジュエリーの45周年を記念した限定ジュエリー「Aquanista COLLECTION」の展開のほか、「4℃ BRIDAL」の専門店としての独自性を追求したフェア施策や大型商品開発の推進など、今後の更なる成長に向けて積極的に取り組んでおります。
- アパレル事業は増収減益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業における出店拡大や販促施策の強化が奏功し、好調に推移しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2017年2月期 第1四半期	2018年2月期 第1四半期	前年同期比(%)	2017年2月期 第1四半期	2018年2月期 第1四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	7,305	6,978	△4.5	1,382	1,212	△12.3
アパレル事業	4,283	4,363	+1.9	178	170	△4.2

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



## トピックス

### 「4℃」Aquanista Collectionを発表

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」ブランド誕生45周年を記念し、4℃を象徴するデザインをかたどった限定ジュエリー“Aquanista Collection (アクアニスタコレクション)”を立ち上げ、2017年4月28日(金)より、コレクション第一弾の販売を開始しました。清らかな水のやさしさを感じる曲線や、澄み渡る煌めきをもつジュエリーは、身につけた瞬間からすべての女性を透き通るような美しさへと導きます。



「4℃」Aquanista Collection

### Instagram「Ms. Aquanista CONTEST」を実施

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」ブランド誕生45周年を記念し、2017年4月28日(金)～6月30日(金)まで、Instagramにて投稿キャンペーン「Ms. Aquanista CONTEST」を実施しました。4℃とともに自分らしく輝く「Ms. アクアニスタ」へ多数のご応募をいただきました。ご投稿いただいた素敵な写真は、4℃公式サイトでもご紹介させていただいておりますので、是非ご覧ください。



「Ms. Aquanista CONTEST」Instagram画面

### 「canal4℃」

#### タカシマヤ ゲートタワーモール店オープン

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2017年4月17日(月)に開業した新規商業施設、タカシマヤゲートタワーモールに「canal4℃」がオープンしました。同施設にはこれまで名古屋駅周辺に出店していなかったショップが立ち並んでおり、ファッション感度が高い20～30代の女性を中心にファミリー層まで幅広い客層を有しています。また、隣接するジェイアール名古屋タカシマヤと各階が廊下で連結されており、あわせると日本最大級の百貨店である「あべのハルカス近鉄本店」と同規模の売り場面積となります。「canal4℃」は名古屋地区2店舗目の出店となります。これからも多くの方々へ向けて魅力を発信していきます。

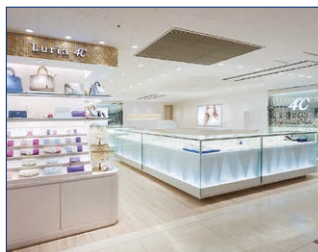


「canal4℃」タカシマヤ ゲートタワーモール店

### 「4℃」「Luria 4℃」渋谷東横店をオープン

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2017年4月27日(木)、渋谷駅の東急東横店に「4℃」ジュエリーと「Luria 4℃」の複合店がオープンしました。現在渋谷エリアでは、唯一の「4℃」ブランドの店舗となります。「4℃」ジュエリーが提案する、身につける全ての女性が輝く、シンプルで上質なジュエリーと「Luria 4℃」が提案する、ジュエリーのようにキラキラきらめくジュエルパースの魅力をより多くのお客様にお届けしていきます。



「4℃」「Luria 4℃」の複合店・渋谷東横店

### 中国

#### 「4℃」南京店オープン

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2017年5月26日(金)より、南京金鷹百貨店に「4℃」がオープンしました。中国1級都市である南京市には、中国有数の有力商業施設が密集しており、その中でも、今回出店した南京金鷹百貨店は一等地になります。中国は購買力、ファッション感度ともに高まっており、中国国内の百貨店へ出店することで、中国における「4℃」ブランドの売上拡大と認知度向上を図ってまいります。



「4℃」南京店

### 「パレット」4月に3店舗オープン

#### 株式会社アーजू

2017年4月13日(木)、大阪府羽曳野市の近鉄古市駅前に、大阪東部6店舗目となるパレット古市店をオープンしました。また、4月21日(金)、兵庫県尼崎市で4店舗目となるパレットイオン尼崎店を、さらに4月27日(木)には、山口県周南市のイオンタウン周南久米内にパレット周南久米店をオープンしました。これからも新規出店によるドミナント戦略の推進とともに、パレットの認知度向上に取り組み、地域の皆様の日常を応援する店舗として、皆様の期待に応えてまいります。



「パレット」周南久米店

### 「パレット」Shufoo!(シュフー)にチラシ掲載

#### 株式会社アーजू

パレットは、2017年3月より全国約10万店舗が利用するShufoo!でのチラシ掲載を開始しました。Shufoo!はPCをはじめスマホやタブレット等で最新のチラシを見ることができサービスです。ホームページに掲載しているデジタルチラシと併せて、多くのお客様にタイムリーにお買い得な情報をお届けしていきます。



## IRニュース 第67回定時株主総会のご報告

去る2017年5月18日(木)、東京・品川インターシティホールにおいて第67回定時株主総会を開催しました。当日は76名の株主様にご出席いただきました。本年度も、当社グループが取り組んでいる社会貢献活動を紹介したパネルや、2017年2月末時点の株主様を対象とした株主優待品の展示を会場にて行いました。

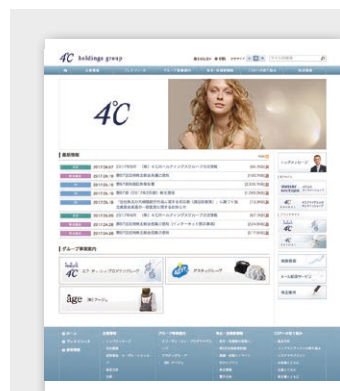
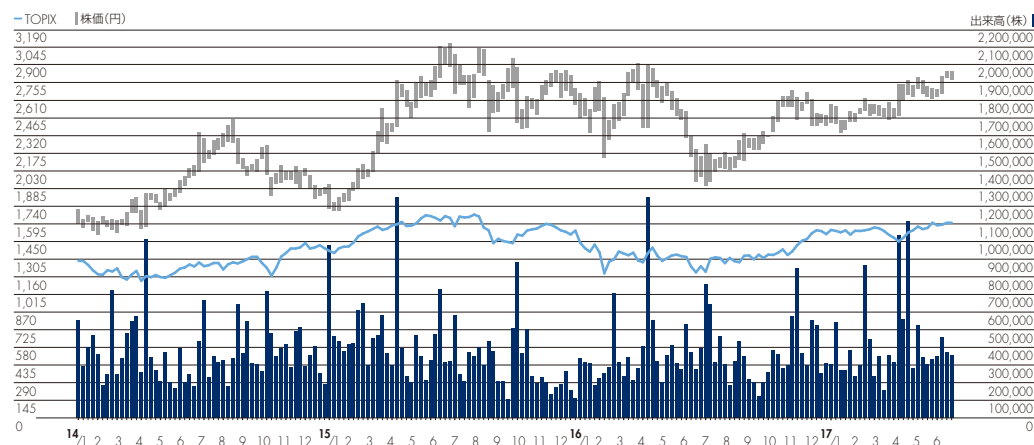
総会では、スライドとナレーションにより第67期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容を報告しました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の経営方針や業績概要について活発なご質問を頂戴しました。

また、剰余金処分、取締役選任の件等の各議案について承認可決いただきました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



## 株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3429 / FAX: 03-5719-3289

経営企画部IR課 E-mail: [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

### コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に添えてまいります。

URL <http://www.yondoshi.co.jp/company/governance/>

## ■ 会社概要 (2017年5月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

## ■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) <a href="http://www.yondoshi.co.jp/">http://www.yondoshi.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

## ■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都江東区東砂7-10-11

お問い合わせ先

**0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

各種手続き用紙のご請求

**0120-244-479** 音声自動応答 / 24時間受付

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。